

17. 教育職員免許状の取得について

平成22年度以降入学者用

本学部の学生で、教育職員免許法及び同法施行規則により定められた単位を修得した者は、次の免許状を取得することができる。

1 免許状の種類及び免許教科

教育職員免許状の種類	免許教科
中学校教諭一種免許状	社会, 国語, 英語, ドイツ語, フランス語
高等学校教諭一種免許状	地理歴史, 公民, 国語, 英語, ドイツ語, フランス語

2 基礎資格及び必要修得単位数

免許状の種類	基礎資格	必要修得単位数		
		教職に関する科目	教科に関する科目	教科又は教職に関する科目(注1)
中 一 種 免	学士の学位を有すること。	31	20	8
高 一 種 免		25 (注2)	20	16

(注1) 取得しようとする免許教科の「教科に関する科目」又は「教職に関する科目」から修得すること。

(注2) 免許法で求められるより2単位多く修得することになります。この2単位は、「教科又は教職に関する科目」の単位にあてることができます。

また、中学校、高等学校の両方の免許取得希望者が、教育実習5単位を修得した場合、高等学校免許申請時に「教職に関する科目・教育実習2単位(中学校免許5単位と、高等学校免許3単位の差)」を「教科又は教職に関する科目」にあてることができます。

3 介護等の体験

- (1) 中学校免許取得希望者は、必ず社会福祉施設等において7日間の「介護等体験」を行うこと。
- (2) 介護等体験は原則2年次で体験すること。
- (3) 介護等体験に参加するには、別途指示する時期(2月頃)に申し込みのうえ、必ず事前指導を受けること。(事前指導を受講しなければ体験には参加できません。)
- (4) 介護等体験の手続きまたは体験に係る注意事項などは、講義棟1階教職関係の掲示板でお知らせするので、毎日掲示板を確認すること。

4 免許状取得に関する単位修得方法

- (1) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目(中一種免, 高一種免共通)〈必ず修得すること〉

教養教育科目

<平成25年度以降入学生>

授業科目	必要修得単位数
日本国憲法	2
するスポーツ演習	2
健康・スポーツ科学	2
総合英語1	1
総合英語4	1
情報処理入門(情報機器の操作を含む。)	2

上記科目をすべて修得すること。

<平成22~24年度入学生>

授業科目	必要修得単位数	備考
日本国憲法	2	必修
スポーツ実習A スポーツ実習B スポーツ実習C スポーツ実習D スポーツ実習E スポーツ実習F 健康・スポーツ科学	2	2科目 選択必修 (注)異なる授業科目名のものを修得すること
英語(ネイティブ) 英語(オラコン)	2	選択必修
情報処理入門(情報機器の操作を含む。)	2	必修

(2) 中学校教諭一種免許状取得に必要な単位

中学校教諭免許取得に必要な「教職に関する科目」の単位は、以下の表により修得してください。また、「教科に関する科目」は、51頁以降の表を参照し、必要な単位を修得してください。

注意：○印の授業科目は必修

区 分		授業科目名	必要 単位数	備 考	
教 職 に 関 す る 科 目	教職の意義等に関する科目	○ 教職論	2	注1（免許ごとの教科の指導法）の授業科目は50頁の“免許ごとの「教科の指導法」”を参照してください。 注2 高校免許も取得する場合、中学校免許用として修得した「道徳教育論」の単位は、高校免許の「教職に関する科目」としては使えませんが、高校免許の「教科又は教職に関する科目」の単位にあてることが出来ます。	
	教育の 基礎理 論に関 する科 目	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想	○ 学校と教育の歴史		6
		幼児、児童及び生徒の心 身の発達及び学習の過程	○ 学校教育心理学 ----- 学習心理学		
		教育に関する社会的、制 度的又は経営的事項	○ 教育の制度と社会 ----- 人権・同和教育		
	教育課 程及び 指導法 に関す る科目	教育課程の意義及び編成の方法	○ カリキュラム論		12
		各教科の指導法	○ （免許ごとの教科の指導法） ^{注1}		
		道徳の指導法	○ 道徳教育論 ^{注2}		
		特別活動の指導法	○ 特別活動論		
		教育の方法及び技術	○ 教育の方法と技術 ----- 現代教育方法学 ----- 学習意欲向上の原理と方法 ----- 教育評価・測定		
	生徒指導、教育相談及び進路指導 等に関する科目	○ 生徒指導論Ⅰ（教育相談、進路 指導を含む） ----- 選択 必修 { 教育相談論B ----- 生徒指導論ⅡB	4		
	教育実習	○ 教育実習Ⅱ（教育実習基礎研究）	5		
		○ 教育実習Ⅳ（中学校）			
	教職実践演習	○ 教職実践演習（中・高）	2		
合 計			31		
教科に関する科目			20	取得しようとする免許教科の「教科に関する科目」から修得してください。	
教科又は教職に関する科目			8	取得しようとする免許教科の「教科に関する科目」又は「教職に関する科目」から修得してください。	

「教職に関する科目」は、教育学部開講科目となります。

各年度に開講する科目、時間割等については、別に配布する【教育学部教職科目開講一覧】で確認してください。

なお、時間割の変更等については、教育学部講義棟掲示板で確認してください。また、集中講義の日程・教室については、別途掲示します。

科目や履修方法、開講時期等について変更がある場合は、掲示で周知しますので、文・法・経済学部講義棟1階の教職関係掲示板及び教育学部の掲示板を必ず確認するよう注意してください。

(3) 高等学校教諭一種免許状取得に必要な単位

高等学校教諭免許取得に必要な「教職に関する科目」の単位は、以下の表により修得してください。また、「教科に関する科目」は、51頁以降の表を参照し、必要な単位を修得してください。

注意：○印の授業科目は必修

区 分		授業科目名	必要 単位数	備 考	
教 職 に 関 す る 科 目 に 関 す る 科 目	教職の意義等に関する科目	○ 教職論	2	注1 (免許ごとの教科の指導法)の 授業科目は50頁の“免許ごとの「教科 の指導法」”を参照してください。 注2 免許法上では6単位必要ですが、 カリキュラム上8単位修得することが 必要です。 注3 中学校免許を同時に取得する場 合は、5単位修得することになります。 注4 免許法で求められるより2単位（ 中学校免許を同時に取得する場合は4 単位）多く修得することになります。 この2単位（又は4単位）は、「教科 又は教職に関する科目」の単位にあて ることができます。	
	教育の 基礎理 論に関 する科 目	教育の理念並びに教育に 関する歴史及び思想	○ 学校と教育の歴史		6
		幼児、児童及び生徒の心 身の発達及び学習の過程	○ 学校教育心理学 ----- 学習心理学		
		教育に関する社会的、制 度的又は経営的事項	○ 教育の制度と社会 ----- 人権・同和教育		
	教育課 程及び 指導法 に関する 科目	教育課程の意義及び編成の方法	○ カリキュラム論		8 ^{注2}
		各教科の指導法	○ (免許ごとの教科の指導法) ^{注1}		
		特別活動の指導法	○ 特別活動論		
		教育の方法及び技術	○ 教育の方法と技術		
			現代教育方法学 学習意欲向上の原理と方法 教育評価・測定		
	生徒指導、教育相談及び進路指導 等に関する科目	○ 生徒指導論Ⅰ（教育相談、進路 指導を含む）	4		
		選択 必修 { 教育相談論B ----- 生徒指導論ⅡB			
教育実習	○ 教育実習Ⅱ（教育実習基礎研究）	3 ^{注3}			
	○ 教育実習Ⅴ（高等学校）				
教職実践演習	○ 教職実践演習（中・高）	2			
合 計			25 ^{注4}		
教科に関する科目			20	取得しようとする免許教科の「教科に 関する科目」から修得してください。	
教科又は教職に関する科目			16	取得しようとする免許教科の「教科に 関する科目」又は「教職に関する科目」 から修得してください。	

「教職に関する科目」は、教育学部開講科目となります。

各年度に開講する科目、時間割等については、別に配布する【教育学部教職科目開講一覧】で確認してください。

なお、時間割の変更等については、教育学部講義棟掲示板で確認してください。また、集中講義の日程・教室については、別途掲示します。

科目や履修方法、開講時期等について変更がある場合は、掲示で周知しますので、文・法・経済学部講義棟1階の教職関係掲示板及び教育学部の掲示板を必ず確認するよう注意してください。

(4) 教職に関する科目：免許ごとの「教科の指導法」履修方法について

注意：○印の授業科目は必修

免許教科	授業科目名	必要単位数	備考
中学校（国語） 高等学校（国語）	○ 中等国語科指導法A ----- 中等国語科指導法B	2	
中学校（社会）	選択 必修 { 中等社会科指導法A ----- 中等社会科指導法B	2	
高等学校（地理歴史）	○ 社会科教育特講（地理歴史科指導法）	2	
高等学校（公民）	○ 社会科教育特講（公民科指導法）	2	
中学校（英語） 高等学校（英語）	選択 必修 { 中等英語科指導法A ----- 中等英語科指導法B ----- 中等英語科指導法開発	2	
中学校（ドイツ語） 高等学校（ドイツ語）	選択 必修 { 中等独語科指導法Ⅰ ----- 中等独語科指導法Ⅱ ----- 中等独語科指導法Ⅲ ----- 中等独語科指導法Ⅳ	2	平成24年度以前入学生対象
	選択 必修 { 中等独語科指導法A ----- 中等独語科指導法B ----- 中等独語科指導法C ----- 中等独語科指導法D	2	平成25年度以降入学生対象
中学校（フランス語） 高等学校（フランス語）	選択 必修 { 中等仏語科指導法Ⅰ ----- 中等仏語科指導法Ⅱ ----- 中等仏語科指導法Ⅲ ----- 中等仏語科指導法Ⅳ	2	平成24年度以前入学生対象
	選択 必修 { 中等仏語科指導法A ----- 中等仏語科指導法B ----- 中等仏語科指導法C ----- 中等仏語科指導法D	2	平成25年度以降入学生対象

【履修にあたっての注意事項】

各教科の指導法は、取得しようとする免許教科ごとに履修しなければなりません。また、各教科の指導法は、取得しようとする免許教科にしか教職用の単位として使用できません。

(5) 教職に関する科目：教育実習について

1. 教育実習は、4年次の前期（原則4月から6月）に高一種免は2週間、中一種免は4週間各自の出身校で履修すること。
2. 教育実習を行う前年度までに、教育実習履修資格単位を修得しておくこと。（下記※参照）
3. 教育実習基礎研究（事前・事後指導）は、実習を行う年度の前年度後期から始まります。文・法・経済学部1階の掲示板で日程等をよく確認すること。なお、教育実習及び教育実習基礎研究の履修登録は、文学部教務担当で行います。
4. 事情により教育実習を辞退する場合は、速やかに文学部教務担当へ届け出るとともに、出身校へ必ず連絡すること。
5. 実習を行う年度の前年度（4年次に教育実習を履修する場合、3年次）の4月頃から様々な手続きが必要になります。文・法・経済学部講義棟1階の掲示板を常に確認し、期限厳守で手続きを行うこと。

【教育実習履修要件：平成22年度以降入学生適用】

※ 教育実習履修資格単位

下表のとおり修得済みであることを教育実習の履修要件とする。

教職に関する科目の区分	必要単位数
教職の意義等に関する科目	2単位以上
教育の基礎理論に関する科目	2単位以上
教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法2単位を含めて4単位以上
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	4単位以上
教職に関する科目の合計	16単位以上

(6) 教職に関する科目：教職実践演習について

1. 教育実習を終了した後、4年次後期に履修すること。
2. 日程やクラス分けの詳細は、掲示により連絡します。
3. 4年次後期の履修登録期間に、各自履修登録を行ってください。

5 各教員免許状の教科に関する科目に対応する授業科目

(1) 中学校教諭一種普通免許状(社会) 高等学校教諭一種普通免許状(地理歴史)・(公民)

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目			授 業 科 目	備考
中一種社会	高一種地歴	高一種公民		
日本史及び 外国史	日本史	注) 右欄の授 業科目は、高 一公民の教 科に 関する なら ない。	日本史概説1 日本史概説2 日本史講義1 日本史講義2 日本史演習1 日本史演習2 日本史演習3 日本史演習4 日本史演習5 日本史演習6 日本史演習7 日本史演習8 日本史演習9 日本史演習10 日本史演習11 日本史演習12 日本史演習13 日本史演習14 日本史演習15 日本史演習16 日本史演習17 日本史演習18 日本史演習19 日本史演習20 日本史演習21 日本史演習22 日本史演習23 日本史演習24 日本史演習25 日本史演習26 日本史演習27 日本史演習28 日本史演習29 日本史演習30 日本史演習31 日本史演習32 日本史演習33 日本史演習34 日本史演習35 日本史演習36 日本史演習37 日本史演習38 日本史演習39 日本史演習40 日本史演習41 日本史演習42 日本史演習43 日本史演習44 日本史演習45 日本史演習46 日本史演習47 日本史演習48 日本史演習49 日本史演習50 日本史演習51 日本史演習52 日本史演習53 日本史演習54 日本史演習55 日本史演習56 日本史演習57 日本史演習58 日本史演習59 日本史演習60 日本史演習61 日本史演習62 日本史演習63 日本史演習64 日本史演習65 日本史演習66 日本史演習67 日本史演習68 日本史演習69 日本史演習70 日本史演習71 日本史演習72 日本史演習73 日本史演習74 日本史演習75 日本史演習76 日本史演習77 日本史演習78 日本史演習79 日本史演習80 日本史演習81 日本史演習82 日本史演習83 日本史演習84 日本史演習85 日本史演習86 日本史演習87 日本史演習88 日本史演習89 日本史演習90 日本史演習91 日本史演習92 日本史演習93 日本史演習94 日本史演習95 日本史演習96 日本史演習97 日本史演習98 日本史演習99 日本史演習100	
	外国史		西洋美術史概説1 西洋美術史概説2 西洋美術史概説3 西洋美術史概説4 西洋美術史概説5 西洋美術史概説6 西洋美術史概説7 西洋美術史概説8 西洋美術史概説9 西洋美術史概説10 西洋美術史概説11 西洋美術史概説12 西洋美術史概説13 西洋美術史概説14 西洋美術史概説15 西洋美術史概説16 西洋美術史概説17 西洋美術史概説18 西洋美術史概説19 西洋美術史概説20 西洋美術史概説21 西洋美術史概説22 西洋美術史概説23 西洋美術史概説24 西洋美術史概説25 西洋美術史概説26 西洋美術史概説27 西洋美術史概説28 西洋美術史概説29 西洋美術史概説30 西洋美術史概説31 西洋美術史概説32 西洋美術史概説33 西洋美術史概説34 西洋美術史概説35 西洋美術史概説36 西洋美術史概説37 西洋美術史概説38 西洋美術史概説39 西洋美術史概説40 西洋美術史概説41 西洋美術史概説42 西洋美術史概説43 西洋美術史概説44 西洋美術史概説45 西洋美術史概説46 西洋美術史概説47 西洋美術史概説48 西洋美術史概説49 西洋美術史概説50 西洋美術史概説51 西洋美術史概説52 西洋美術史概説53 西洋美術史概説54 西洋美術史概説55 西洋美術史概説56 西洋美術史概説57 西洋美術史概説58 西洋美術史概説59 西洋美術史概説60 西洋美術史概説61 西洋美術史概説62 西洋美術史概説63 西洋美術史概説64 西洋美術史概説65 西洋美術史概説66 西洋美術史概説67 西洋美術史概説68 西洋美術史概説69 西洋美術史概説70 西洋美術史概説71 西洋美術史概説72 西洋美術史概説73 西洋美術史概説74 西洋美術史概説75 西洋美術史概説76 西洋美術史概説77 西洋美術史概説78 西洋美術史概説79 西洋美術史概説80 西洋美術史概説81 西洋美術史概説82 西洋美術史概説83 西洋美術史概説84 西洋美術史概説85 西洋美術史概説86 西洋美術史概説87 西洋美術史概説88 西洋美術史概説89 西洋美術史概説90 西洋美術史概説91 西洋美術史概説92 西洋美術史概説93 西洋美術史概説94 西洋美術史概説95 西洋美術史概説96 西洋美術史概説97 西洋美術史概説98 西洋美術史概説99 西洋美術史概説100	
地理学 (地誌を含む。)	人文地理学及 び自然地理学	注) 右欄の授 業科目は、高 一公民の教 科に 関する なら ない。	○人文地理学概説 ○自然地理学概説	
	地 誌		○地誌学講義	
「法律学, 政治学」	「法律学(国 際法を含む。), 政治学(国際 政治を含む。)」	注) 右欄の授 業科目は、高 一公民の教 科に 関する なら ない。	憲法ⅡA 憲法ⅡB 企業法総論 国際政治論 ○政治学 倒産処理法門 (平成22・23年度入学生履修科目) 民事法入門 (平成22~25年度入学生履修科目) 行政法Ⅰ 行政法Ⅱ 民事訴訟法 会社法Ⅰ 会社法Ⅱ 刑法総論Ⅰ 刑法総論Ⅱ 労働団関係法 雇用関係法 国際法概論Ⅰ 国際法概論Ⅱ 国際法各論Ⅰ 国際法各論Ⅱ	法学部 法学科 開設
「社会学, 経済学」	「社会学, 経済学(国 際経済を含 む。)」	注) 右欄の授 業科目は、高 一公民の教 科に 関する なら ない。	○社会学概説1 社会学概説2 文化人類学概説1 文化人類学概説2 社会学概説 社会学講義 文化人類学講義 社会学演習 文化人類学演習	
「哲学, 倫理 学, 宗教学」	「哲学, 倫理 学, 宗教学, 心理学」	注) 右欄の授 業科目は、高 一公民の教 科に 関する なら ない。	* 哲学概説1 哲学概説2 * 倫理学概説1 倫理学概説2 思想史概説1 思想史概説2 哲学講義 倫理学講義 思想史講義 美学講義 哲学演習 倫理学演習 思想史演習 美学演習 比較宗教学講義	※中一種社会は、*印哲学概説1 及び倫理学概説1の内から 1科目 選択必修

(次頁に続く)

(前頁より)

注) 右欄の授業科目は、中一種社会の教科に関する科目にはならない。	「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	*心理学概説1 心理学概説2 心理学講義 心理学演習	※高一種公民は、*印哲学概説1、倫理学概説1及び心理学概説1の内から1科目選択必修

(2) 中学校教諭一種普通免許状（国語） 高等学校教諭一種普通免許状（国語）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目		授 業 科 目	備考
中 一 種 国 語	高 一 種 国 語		
国 語 学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	国 語 学 (音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	○日本語学概説1 ○日本語学概説2 ○日本語学講義1 日本語学講義2 日本語学演習1 日本語学演習2 ○言語学講義1 言語学演習1	
国 文 学 (国文学史を含む。)	国 文 学 (国文学史を含む。)	○日本言語文化学概説1 ○日本言語文化学概説2 ○日本言語文化学講義 日本言語文化学演習	
漢 文 学	漢 文 学	○中国言語文化学概説1 ○中国言語文化学概説2 中国言語文化学講義	<input type="checkbox"/> 選択必修
書 道 (書写を中心とする。)	注) 右欄の授業科目は、高一種国語の教科に関する科目にはならない。	○書写・書道概論	教育学部開設

(3) 中学校教諭一種普通免許状（英語） 高等学校教諭一種普通免許状（英語）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目		授 業 科 目	備考
中 一 種 英 語	高 一 種 英 語		
英 語 学	英 語 学	○英語学概説 英語学講義 英語学演習 言語学講義2 言語学演習2	
英 米 文 学	英 米 文 学	○英米言語文化学概説1 ○英米言語文化学概説2 英米言語文化学講義 英米言語文化学演習	<input type="checkbox"/> 選択必修
英語コミュニケーション	英語コミュニケーション	英語表現法1 英語表現法2 ○英語コミュニケーション1 英語コミュニケーション2 英語コミュニケーション3 英語コミュニケーション4 英語コミュニケーション5 英語コミュニケーション6	
異 文 化 理 解	異 文 化 理 解	○時事英語1 時事英語2 時事英語3	

(4) 中学校教諭一種普通免許状（ドイツ語） 高等学校教諭一種普通免許状（ドイツ語）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目		授 業 科 目	備考
中 一 種 独 語	高 一 種 独 語		
独 語 学	独 語 学	○ドイツ語学概説 ドイツ語学講義 ドイツ語学演習 ドイツ語読解法 ドイツ語表現法 1 ドイツ語表現法 2 ドイツ語上級 ドイツ語翻訳法	
独 文 学	独 文 学	○ドイツ言語文化学講義 ドイツ言語文化学演習	
独語コミュニケーション	独語コミュニケーション	○ドイツ語コミュニケーション1 ドイツ語コミュニケーション2 ドイツ語コミュニケーション3 ドイツ語コミュニケーション4 ドイツ語コミュニケーション5 ドイツ語コミュニケーション6	
異文化理解	異文化理解	○ドイツ言語文化学概説 1 ○ドイツ言語文化学概説 2 ドイツ文化論 時事ドイツ語 (平成22・23年度入学生履修科目)	<input type="checkbox"/> 選択必修

(5) 中学校教諭一種普通免許状（フランス語） 高等学校教諭一種普通免許状（フランス語）

※単位の修得方法は別表に定めるところによる。○印の授業科目は必修

教科に関する科目		授 業 科 目	備考
中 一 種 仏 語	高 一 種 仏 語		
仏 語 学	仏 語 学	○フランス語学概説 フランス語学講義 フランス語学演習	
仏 文 学	仏 文 学	○フランス言語文化学講義 フランス言語文化学演習	
仏語コミュニケーション	仏語コミュニケーション	○フランス語コミュニケーション1 フランス語コミュニケーション2 フランス語コミュニケーション3 フランス語コミュニケーション4 フランス語コミュニケーション5 フランス語コミュニケーション6 フランス語作文1 フランス語作文2 フランス語作文3	
異文化理解	異文化理解	○フランス言語文化学概説 1 ○フランス言語文化学概説 2 フランス文化総合演習 1 フランス文化総合演習 2 フランス文化総合演習 3	<input type="checkbox"/> 選択必修

別表（単位修得方法：中学校教諭一種普通免許状）

第一欄	第二欄	最低修得単位数
免許教科	教科に関する科目	
国語	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。） 国文学（国文学史を含む。） 漢文学 書道（書写を中心とする。）	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
社会	日本史及び外国史 地理学（地誌を含む。） 「法学，政治学」 「社会学，経済学」 「哲学，倫理学，宗教学」	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
英語	英語学 英米文学 英語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
独語	独語学 独文学 独語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
仏語	仏語学 仏文学 仏語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上

別表（単位修得方法：高等学校教諭一種普通免許状）

第一欄	第二欄	最低修得単位数
免許教科	教科に関する科目	
国語	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。） 国文学（国文学史を含む。） 漢文学	1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
地理歴史	日本史 外国史 人文地理学及び自然地理学 地誌	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
公民	「法学（国際法を含む。）、政治学（国際政治を含む。）」 「社会学，経済学（国際経済を含む。）」 「哲学，倫理学，宗教学，心理学」	1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
英語	英語学 英米文学 英語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
独語	独語学 独文学 独語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上
仏語	仏語学 仏文学 仏語コミュニケーション 異文化理解	1単位以上 1単位以上 1単位以上 1単位以上 計20単位以上